

行政事業レビューシート						(環境省)	
予算事業名		小児等の脆弱性を考慮したリスク評価検討調査(小児環境保健研究プロジェクト)		事業開始年度	平成14年度		作成責任者
担当部局庁		環境保健部		担当課室	環境リスク評価室		塚本 直也
会計区分		一般会計		上位政策	化学物質対策の推進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)		—		関係する計画、通知等	—		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		出生コホート(追跡)調査をはじめとする調査研究を実施することで、小児の発育に影響を与える環境要因を解明し、得られた知見を基に、リスク管理当局や事業者への情報提供を通じて、自主的取組への反映、化学物質規制の審査基準への反映、環境基準(水質、土壌)への反映等、適切なリスク管理体制の構築につなげることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)		①臍帯試料中の化学物質濃度測定検討調査:臍帯中の化学物質濃度を測定し、子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)の測定技術を確認する。 ②小児環境保健疫学調査に関する詳細設計及びパイロット調査(予備調査)実施業務: ・パイロット調査(予備調査)、妊婦の尿を用いた胎児期化学物質ばく露モニタリング研究調査等を実施 ・試料分析検討に用いる既存コホート調査生体試料の保存 ③小児疫学調査のフーズビリティスタディに係る化学物質等分析検討調査:生体試料を用いて分析方法の検討を行い、分析マニュアル作成のための基礎資料とする。 ④メチル水銀の低濃度ばく露による健康影響に関する調査・研究業務:胎児期のメチル水銀ばく露に関するコホート調査研究を実施 ⑤エコチル調査に関わる長期凍結保存システム設置等工事:採取生体試料の長期凍結保存を図るため、液体窒素冷却長期保存システム等の設置を行う。 ⑥エコチル調査に関わるデータ管理システムの調達:エコチル調査で必要とされるデータ管理システムを構築する。					
実施状況		①所与の目的を達し、結果はエコチル調査実施マニュアル策定にあたって活用される。 ②エコチル調査基本設計を策定するなどの成果を上げ、調査準備段階から本格実施段階に移行する。パイロット調査については、全国調査に先行する予備調査として引き続き維持する予定。 ③所与の目的を達し、結果はエコチル調査実施マニュアル策定にあたって活用される。 ④メチル水銀の影響に関する知見が集積し、調査仮説の検討に反映されるとともに、今後もエコチル調査のパイロットスタディの一環として引き続き実施予定。 ⑤生体試料の長期凍結保存設備に関し、当面必要とされる容量に絞った上で減額執行。生体試料化学分析の精度管理用機器の設置は、22年度に繰越した。 ⑥エコチル調査に関わるデータ管理システムの調達について、21年度は調達計画書を作成しシステムの要件定義を定めた。システムの調達(設計・開発、機器賃貸借、ネットワーク構築および運用・保守)は22年度に繰越した。					
予算の状況 (単位:百万円)			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
		予算額(補正後)	83	146	961	0	0
		執行額	78	189	311		
		執行率	94%	129%	32%		
		総事業費(執行ベース)	78	189	311		
自己点検	支出先・使途の把握水準・状況	①～⑥の調査では、それぞれ環境省と請負先、関係の学識者と事業内容の方向性について協議したうえで、業務を実施している。請負業者が業務を履行するにあたっては、環境省監督職員が関係検討会及びその事前打ち合わせ等にも毎回出席し、エコチル調査で採取すべき生体試料の構成・採取量・各試料で分析する化学物質についての検討等、業務実施内容について随時確認し、適正に履行されたことを確認している。					
	見直しの余地	「小児等の脆弱性を考慮したリスク評価検討調査(小児環境保健研究プロジェクト)」事業は21年度で終了し、22年度より「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」事業として進めている。 エコチル調査は、環境省の企画立案の下、独立行政法人国立環境研究所をコアセンターとして実施することとしており、独立行政法人制度の業務効率化の仕組みも活用しつつ、効果的かつ効率的に進めるものである。					
化予 算 ― 監 視 の ・ 所 効 見 率	その他 (見直しの余地欄に記載の通り、当該事業については平成21年度限りで廃止。)						
補 記	○予算繰越(当該年度の前年度のから繰越額) 21年度補正後予算のうち633百万円は、平成22年度へ繰越(上記、「実施状況」⑤⑥参照)。						

環境省
311百万円

出生コホート(追跡)調査をはじめとする調査研究を実施することで、小児の発育に影響を与える環境要因を解明し、小児の脆弱性を考慮したリスク管理体制の構築につなげることを目的とする。

【一般競争入札】

A.(株)島津テクノリサーチ
10百万円

①臍帯試料中の化学物質濃度測定検討調査

【一般競争入札】

C.いであ(株)
19百万円

③小児疫学調査の
フィージビリティスタディ
に係る化学物質等分析
検討調査

【一般競争入札】

E.(株)巴商会
131百万円

⑤エコテル調査に関わる
長期凍結保存システム
設置等工事

【総合評価入札】

B.(社)環境情報科学センター
126百万円

②小児環境保健疫学
調査に関する詳細設計
及びパイロット調査(予
備調査)実施業務

【随意契約】

D.(財)日本公衆衛生協会
19百万円

④メチル水銀の低濃度
ばく露による健康影響に
関する調査・研究業務

【一般競争入札】

F.(株)ベイカレント・
コンサルティング
5百万円

⑥エコテル調査に関わる
データ管理システムに係る
要件定義・調達支援業務

【外部委託】

H.(株)メディアハウス
1百万円

ホームページ更新業
務、パンフレット等の
DTP

【直接執行】

G.諸謝金・委員等旅費
1百万円

検討会経費

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)	A.(株)島津テクノリサーチ			E.(株)巴商会		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	臍帯試料中の化学物質濃度測定検討調査	10	雑役務費	エコチル調査に関わる長期凍結保存システム設置等工事	131
	計		10	計		131
	B.(社)環境情報科学センター			F.(株)ペイカレント・コンサルティング		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	小児環境保健疫学調査に関する詳細設計及びパイロット調査(予備調査)実施業務	126	雑役務費	エコチル調査に関わるデータ管理システムに係る要件定義・調達支援業務	5
	計		126	計		5
	C.いであ(株)			G.直接執行		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	小児疫学調査のフィージビリティスタディに係る化学物質等分析検討調査	19	雑役務費	検討会経費(諸謝金・委員等旅費)	1
	計		19	計		1
	D.(財)日本公衆衛生協会			H.(株)メディアハウス		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	メチル水銀の低濃度ばく露による健康影響に関する調査・研究業務	19	委託費	ホームページ更新業務、パンフレット等のDTP	1
	計		19	計		1